

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市男女共同参画推進センター エル・パーク仙台
2	指定管理者	公益財団法人せんだい男女共同参画財団
3	指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》平成29年度 208,573人(※1) (前年度比+0.6%) 平成28年度 207,179人(※2・3) 平成27年度 182,895人(※4)</p> <p>※1 スタジオホール・ギャラリーホールの照明設備等更新工事のため、平成30年1月15日から2月10日までセミナーホール、セミナー室、特別会議室を、2月15日までギャラリーホール、スタジオホールを臨時閉室。 ※2 放送設備改修工事のため、平成29年2月18日から21日まで臨時休館。 ※3 市民活動スペースの人数カウント方法を平成28年度より変更。 (より実態に近い人数把握のため、利用票未提出者も含めて目視による人数をカウント。) ※4 改修工事のため、平成28年1月12日から31日までギャラリーホール、セミナーホール等を臨時閉室。</p> <p>《事業》 ・施設の管理運営 ・男女共同参画に関する市民活動の支援及び交流の促進</p>
5	収支の状況	<p>《費用》 ( )は前年度決算額 ・指定管理者に支払った費用 191,312千円 (190,923千円) ・その他市が負担した費用 53,997千円 (40,798千円)</p> <p>《収入》 ・使用料収入 36,924千円 (37,506千円) ・その他収入 613千円 (580千円)</p>
6	利用者の声	<p>《実施状況》 ①利用者アンケートの実施 平成29年12月1日から平成30年1月14日まで施設利用者に対してアンケート調査を実施し、アンケート結果及びサービス改善に対する提案・意見への回答を施設内に掲示した。 ②センター利用団体交流カフェの実施 センターのロッカー利用団体が一堂に集まるロッカー入替作業時に、自由な意見交換ができるオープンな話し合いの場を設け、利用者の意見を職員が聴き取った。 ③市民活動スペースでの利用者の声の聴取 市民活動スペースの利用票に記入欄を設け、意見や感想をいただいている。いただいた意見等については、即時対応を検討し改善するとともに、月次で館内に掲示している。</p>

## 二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設定目的や施設運営上の基本方針に基づき、適切に管理運営されており、その内容についてはホームページ等で閲覧できるようにしている。併せて、設置目的の達成に向け、職員一人ひとりが事業企画や施設管理に反映できるよう、会議や研修の機会を通じて意識を共有している。また、利用者に対して、公平・公正に施設を利用していただけるよう情報提供や受付を行うとともに、市民活動スペースの運用や財団の市民活動サポート事業などを通して市民の自主的な活動をサポートしている。	S
II 施設の運営管理体制	職員の勤務状況、配置状況、施設の開館について適切に行われており、各種イベント開催時や繁忙期も施設の適切な運営や市民サービスに支障を来さないよう、職員の配置について柔軟な対応を行っている。また、シフト表や業務分担表の作成により、職員間で勤務体制や業務内容の共有を図るとともに、業務によってはプロジェクト制を導入し、効果的な業務運営に努めている。指定管理料についても、適切な経理処理がなされている。情報セキュリティについて、記録媒体やデータの保管・管理を適切に行っている。併せて、市のセキュリティ関連の研修に参加し、施設内で情報共有を図るなど、すべての職員が個人情報保護について高い意識を持つよう努めている。また、事故発生時や非常時の体制も整備し、随時見直しを行っている。	S
III 施設・設備の維持管理	建物・設備・備品の適切な維持管理を行うとともに、随時点検を行い、必要に応じて修繕を行っている。29年度に照明設備等の更新工事を行った際には、ビル管理会社や施工会社と緊密に連携を取りながら対応し、滞りなく終了している。併せて、清掃・警備等の委託業務についても、随時情報を共有しながら適切な管理を行っている。また、環境への配慮については、ビル全体のゴミ分別に協力するとともに、利用者にもゴミ分別や節水を呼びかけるなど積極的な対応を行っている。	S
IV サービスの質の向上	服装や身だしなみ、電話窓口対応など、普段から適切な対応に努め、研修などを活用し接遇の向上に努めている。また、利用者アンケートや市民活動スペースでの利用票、懇談会などを通じて積極的に利用者の意見を把握し、利用者が随時施設に提案や意見を寄せられるよう、問合せ先をわかりやすく掲示するなど、館長を中心に適切な対応を行っている。	S
V 施設固有の基準	施設の使用許可については、条例・規則等に基づき、適切に業務を遂行しており、使用料の徴収や収納事務、還付事務についても、現金・帳簿等の管理・保管を適切に行っている。また、市民活動への支援及び交流の促進を図るため、センター利用団体懇談会を実施したり、随時話し合いの機会を設けるなどして、市民活動のサポートを適切に行っている。	S

### 三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1	女性と防災まちづくり活動支援事業	第3回国連防災世界会議パブリックフォーラム「女性と防災」テーマ館(2015年3月)の成果を継承し、「女性と防災まちづくり」「女性のリーダーシップ」を発信するとともに、昨年度に引き続き、地域でリーダーシップを発揮するための女性人材育成事業を実施した。講座終了後には互いの活動を支え合う受講者同士のネットワークが構築され、定期的に情報交換を続けている。
2	市民活動スペースをはじめとするセンターの活性化に向けた取組み	センターを拠点に活動している市民グループが、ミーティングやカフェ等小規模なイベントを行う際、席を予約できるようにしている。また、DV防止期間や国際女性デーにあわせて、市民活動スペースや5階ロビーで参加型展示を行い、利用者への効果的な啓発を図るとともにセンターの活性化に努めた。
3	エル・ソーラ仙台「ピックアップ図書」の紹介	エル・ソーラ仙台の「ピックアップ図書」の紹介展示を市民活動スペースで行い、エル・パーク仙台とエル・ソーラ仙台は2館でひとつのセンターであることを印象づけるとともに、図書の利用促進につなげた。
4	貸室の机等の改善	セミナーホールの机の更新に際して、処分予定の机のうち状態の良いものを創作アトリエの重く移動させづらかった旧式の木製机と交換した。また、不要となった木製机の天板と足板を再利用し、講演会等の開催頻度が高いセミナーホールのステージのかさ上げに活用した。これにより、両室の利用者からはテーブルレイアウトの変更が容易になった、ステージが使いやすくなった等好評を得ている。
加点評価		S

### 四 評価総括

《指定管理者（（公財）せんだい男女共同参画財団）による自己評価》
<p>仙台市の男女共同参画推進の拠点として、エル・ソーラ仙台とともに2館で機能を分担し、センターの設置目的にのっとった管理運営を行っている。6階の2つのホールをはじめ、多様な諸室、設備の管理、使用の受付を協定書・仕様書に沿って円滑に実施するとともに、施設受付窓口・施設管理・市民活動スペースが相互に連携し、「男女共同参画推進センター」として一体的にアピールするよう努めている。また、第3回国連防災世界会議パブリックフォーラム「女性と防災」テーマ館(2015年3月)の成果を継承すべく、「仙台防災枠組」の発信を行った。</p> <p>市民活動スペースの運営にあたっては、(特非)イコールネット仙台との協働により、市民活動支援・交流機能の一層の充実を努めている。開館から30年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいることを踏まえ、年次計画に沿って修繕を着実に遂行し、利用者の安全性・利便性の確保に努めている。</p> <p>(1) 施設の管理運営            利用者がより充実した活動ができるよう、ニーズの聞き取りなど丁寧な窓口対応を心がけている。館内掲示や備品等説明資料等について、便利で分かりやすい表示になるよう、利用者目線で見直しを行った。施設修繕のための臨時休館や臨時閉室を行う際は、利用者への影響が最小限となるよう事前の周知や案内を丁寧に行った。            また、男女共同参画関連の情報がより利用者の目につきやすく手に取りやすくなるよう、チラシ架のレイアウトの工夫やカテゴリを掲示する等、専門性を活かした情報の発信に努めている。</p> <p>(2) 男女共同参画推進に関する市民活動の支援及び交流の促進            市民活動スペース運営管理委託団体である(特非)イコールネット仙台とは、毎朝のミーティングや定期的な打ち合わせを通して情報の共有に努め、市民活動支援の一層の充実を図っている。また、情報発信の支援として、財団ホームページへの団体情報の掲載を継続実施している。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>エル・パーク仙台の管理運営にあたり、施設利用の相談や申込受付について丁寧に対応し、また、利便性の向上のため、貸出品や館内サービスの案内表示などの改善に取り組んでいる。施設の維持管理については、設備更新・修繕工事計画に沿って、更新・修繕等を適切に行っており、利用者が安全かつ安心して施設を利用できるよう努めている。また、工事のため長期の休室となる際にも、事前の周知や案内、説明を丁寧に行い、利用者への影響が最小限となるように努めている。</p> <p>市民活動スペースについては、市民活動団体(特定非営利活動法人イコールネット仙台)との協働で運営を行い、同団体の活動実績やネットワークを生かした柔軟できめ細かな情報提供や相談支援を実施することにより、市民活動支援に大きな役割を果たしている。</p> <p>指定管理者として、関係する条例等の内容に基づき適切に施設の管理運営を行うだけでなく、日ごろから地域の女性たちとのつながりや多様な主体との連携を深めていくことで発信力を高めるなど、男女共同参画推進センターとしての役割を十分に果たしており、非常に優れた運営管理を行っていると評価できる。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課）：市民局 協働まちづくり推進部 男女共同参画課